

2012.04.21 三ツ峠山新歓山行報告書

担当：M3 千葉晶輝

①参加メンバー(敬称略：計7名)

M3:千葉 M2:荒川 M1:今村、田中 C2:後藤、堀江 聖路加看護大3年：進藤

②行程

三ツ峠登山口 10:10-11:10 三ツ峠山荘-11:30 開運山山頂(昼食) 12:30-12:50 御巢鷹山山頂-13:30 三ツ峠山荘-13:55 八十八大師-15:35 三ツ峠グリーンセンター(温泉)

③山行報告書

朝の5時台にも関わらず中央線で人身事故が起きた影響で、河口湖駅についたのは当初より30分以上遅い9:35でした。何とか9:40のバスに間に合い登山口へ。準備運動して出発。登山口周辺はガスが漂っており、見通しはあまりよくありませんでした。



晴れた日のように山頂付近の良い眺望は拝めないかな、と若干不安になりました。道も前の日の晩に降った雨の影響で次写真のようにぬかるんでおり、歩きにくくはありました。



道自体は特に険しいこともなく、一時間ほどで開運山頂上に着きました。
頂上付近には富士山を写すテレビカメラ用の反射板がありました。





山頂付近は天気も良く、富士山もしっかり拝むことができました。

アクセスの良さから登山客が多く、入れ替わり立ち替わり色んな団体が山頂にやってきました。

特に印象的だったのは短髪制服(ジャージ?) 集団で、中学生かな? 高校生かな? などと噂していると、新卒とのこと。自分たちと同年代とは思えないほど若々しい50人以上の元気な集団でした。

次の写真は荒川カメラマンが愛用の一眼レフで山頂より撮影した富士山です。綺麗に撮れています。今年は例年に比べてこの時期にしては雪が多く残っているようです。



御巢鷹山山頂(何もない場所でした。他の団体は登っておらず、案内もなく、眺望も最悪)を經由して下山しました。

下山ルートは登りのルートより山道といった感じで、多少道が狭い部分もありました。また、ガスが出てきて森林の中、といった感じで幻想的でした。



屏風岩はクライミングの名所で、この日も足元の悪い中数名の方が挑戦されていました。



八十八大師。近くの案内によると、お地藏様自体は81体らしいです。すこし肌寒い中、どんどん下っていきます。



二時間ほどで下山。山頂は混雑していたので撮れなかったのここで全員で集合写真。



下山口付近は丁度桜が見ごろで、桜を愛でつつ三つ峠グリーンセンターへ。東京では雨でお花見が出来なかったのここで見る事が出来てよかった、と言っている人もいました。お花見山行もいいかも、来年やろうか、などと談笑していたら、三つ峠グリーンセンターに着きました。温泉につかって汗を流し、帰京しました。

今回の山行は新歓山行(新入生は誰も都合が合わず参加できませんでしたが…)ということ
で軽いものでしたが、天気が心配される中富士山を拝め、部員にとっては日常の疲れを癒

すいいりフレッシュになったのではないかと思います。連休中に予定されている新歓山行には新入生も来てくれるそうなので、天候に恵まれた楽しい山行になることを祈っております。



下山口付近。桜が見ごろでした。